

# 視聴覚教育時報

No.730 2022年 2月号

## contents

- ▽令和3年度 全国大会報告—大会概要
- ▽全国大会 生涯学習部会での参加者数・アンケートへの感想
- ▽全国大会を終えて
- ▽令和4年度の全国大会について
- ▽講師派遣事業 第62回愛媛県視聴覚教育研究大会
- ▽えすけーぷ

### ▽令和3年度 全国大会報告—大会概要

去る1月22日（土）、標記合同全国大会が、「ネットワーク社会におけるメディアとヒューマンコミュニケーション」をテーマに、オンラインにより開催されました。大会特設サイトでは、視聴覚教育・放送教育に関する公開保育・授業の動画配信、実践発表、ワークショップ・セミナー、全体会（主催者挨拶・文部科学大臣祝辞：写真）、幼保意見交流・授業研究協

議、教材・機材展示を行い、最新のICT教材・機器に関する情報提供や実践事例の紹介を内容に実施しました。申込者数は569名にのぼり、昨年度同様に全国から多くの方々に参加いただくことができました。

次年度の合同大会は令和4年11月12日（土）にオンラインにより開催します。



視聴覚教育総合全国大会連絡協議会  
大久保昇会長



全国放送教育研究会連盟  
銭谷眞美理事長



文部科学省初等中等教育局修学支援・教材課  
安彦広斉課長（文部科学大臣祝辞代読）

## ▽全国大会 生涯学習部会での参加者数・アンケートへの感想

全国大会の生涯学習部会の参加者数の集計が出ましたので、ご報告いたします。

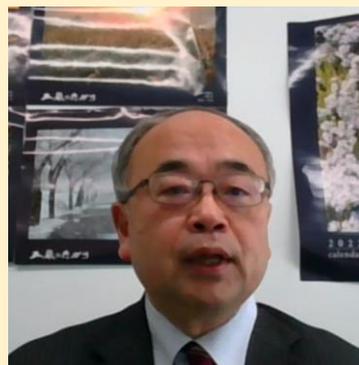
- ・実践発表7：教材のデジタル化の取組と課題／ビデオテープ教材の今後＜参加者数—45名＞
- ・セミナー6：ビデオテープ教材の今後を考える—令和2年度調査研究を踏まえて—＜参加者数—46名＞

また生涯学習部会に参加いただいた方々から寄せられたアンケートへの感想を下記ご参照下さい。

- ・コロナ禍でも安心して参加できた。
- ・他の地域の状況を知れて勉強になった。
- ・全国各地のライブラリーの状況がわかった。
- ・コロナが収束したら実際に参加したい。
- ・遠隔地から参加できて、ありがたい。



生涯学習部会オンラインの様子



丸山専門委員長（司会兼講師）

## ▽全国大会を終えて

昨年度の大阪大会に引き続いてオンラインでの開催となりました。

大会は、従来の「公開保育・公開授業」は記録動画を大会サイトから視聴できるようにして、その動画をもとに「意見交流・研究協議」を行うこととし、「実践報告」「ワークショップ・セミナー」「全体会」もオンラインで実施することで、大会を土曜日1日で実施しました。日程も他団体の日程や授業日程を考慮して1月22日と決定しました。

開催準備では、内容の検討と並行してオンライン実施のための受託業者選定を進め、申し込



みサイトと大会サイトの運用、申込受付、Zoomの運用までを含めて委託しました。これまで大会報告として雑誌「視聴覚教育」に大会後に掲載していましたが、今回はHPからダウンロードする「大会資料」を掲載することとなりました。

当日の運営には、東京都墨田区立八広小学校の協力を得て、教室や会議室をお借りして各団体のスタッフと受託業者で進めることとしていましたが、一時落ち着いた新型コロナウイルス感染症がオミクロン株の急拡大により東京都に「まん延防止等重点措置」の適用がなされることとなり、急遽、学校に参集して運営することを取りやめ、受託業者のオフィスでZoom

の運用を行うこととなり、運営スタッフも5名だけが現場に行き、大半が家庭や学校からオンラインで関わることになりました。昨年のお大会の運営を実際に見て、参考にしながら進める予定だったものが、初めてのすべてオンライン運営という形になり、不安もありましたが、多くの参加者とともに大きな混乱もなく運営を行うことができました。

今後は、オンライン開催に合った内容と進め方を探りつつ、より良い大会運営を目指していくことが重要だと感じました。

文責：全国視聴覚教育連盟専門委員長  
村上 長彦

## ▽令和4年度の全国大会について

令和4年度の第26回視聴覚教育総合全国大会・第73回放送教育研究会全国大会 合同大会は、令和4年11月12日（土）にオンラインにより開催されることとなりました。

内容としては午前中に実践発表、午後にワークショップ・セミナーなどを実施する予定となっております。

一次案内がこのほど出来上がりましたので、下記よりダウンロードしていただき、ご参照下さい。

[https://www.javea.or.jp/soutai/index\\_220224.html](https://www.javea.or.jp/soutai/index_220224.html)

今年度に引き続き、ぜひご参加いただきたく、よろしくお願いいたします。

なおダウンロードいただいた一次案内のPDFデータは、関係先へ配布、または印刷の上、ご案内いただけますようお願いいたします。

**令和4年度**  
**第26回視聴覚教育総合全国大会**  
**第73回放送教育研究会全国大会**

**合同大会**

**決定！**

令和4年 **11月12日(土)**

時間も場所も  
参加者のスタイルに合わせて  
自由自在！

**オンライン開催**

**実践発表** 令和4年も全国各地から最新の優れた実践事例を紹介！明日の授業に使えるネタ満載 **AM**

**セミナーワークショップ** スペシャルな講師陣による最新のネタ・コアなネタを準備！参加型・聴講型も選択可能！ **PM**

主催：  
全国放送教育研究会連盟 NHK  
視聴覚教育総合全国大会連絡協議会  
(日本学校視聴覚教育連盟 全国高等学校メディア教育研究協議会 全国視聴覚教育連盟 一般財団法人日本視聴覚教育協会)

【問い合わせ先】  
↓大会の最新情報はこちら↓  
■全国放送教育研究会事務局 <http://www.cenpcen.jp/>  
〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1 NHK視聴覚センター内  
TEL: 03-5459-4110 FAX: 03-3481-1372  
■一般財団法人 日本視聴覚教育協会 <http://www.javea.or.jp/visual/>  
〒108-0001 東京都港区虎ノ門3-10-11虎ノ門PDFビル  
TEL: 03-3431-2186 FAX: 03-3431-2192

<http://www.cenpcen.jp/> <http://www.javea.or.jp/>

## ▽講師派遣事業

### 第 62 回愛媛県視聴覚教育研究大会

令和3年度の全視連の講師派遣事業を活用して、「ICT・メディアを学びの友として」を大会主題に大阪体育大学教育学部教授の岡崎均氏の講演が標記研修会においてオンライン（Zoom）により実施されました。

1. 主催 愛媛県メディア教育協会
2. 趣旨

視聴覚教育・情報教育に携わる学校教育・社会教育の関係者、団体・企業関係者が、ICTを活用した教育の推進やメディアの効果的な活用等について講演及び実践事例から学び、視聴覚・情報教育の振興を図る。

3. 日時 令和3年10月13日（水）13:30～16:00

4. 会場 愛媛県総合教育センター

5. 参加者

学校関係者、社会教育関係者、県・市町教育委員会関係者、県・市町視聴覚センター・ライブラリー関係者、メディア教育の振興に携わる団体や企業関係者、メディア教育に関心のある方（60名）



講師：岡崎均氏（大阪体育大学教育学部教授）

### 6. 内容

- ・開会行事—愛媛県メディア教育協会会長あいさつ
- ・講演—岡崎均氏（大阪体育大学教育学部教授）、テーマ「授業を豊かに ～GIGAスクールとメディア教育～」
- ・事例発表—テーマ「GIGAスクール構想へのアプローチとアフターGIGAの課題について」

発表者：竹田雅彦氏（宇和島市教育委員会学校教育課指導係長）

- ・閉会行事—愛媛県教育委員会社会教育課課長あいさつ



## 訃報

全国視聴覚教育連盟常任理事（元専門委員長・事務局長）、元（財）日本視聴覚教育協会評議員の松田實氏は、去る2月23日逝去された。享年87歳。

- ・事務局長：平成13年～同15年
- ・専門委員長：平成16年～同28年
- ・常任理事：平成25年～現在



## ▽えすけーぷ

「PPAP」という言葉から連想するのは、少し前ならピコ太郎がヒットさせた楽曲「ペンパイナッポーアッポーペン」の通称PPAPだったでしょうか。2016年に大旋風を巻き起こした記憶は皆さんお持ちでしょう。大ヒットの余韻が残っている頃に、東北新幹線の新青森駅で巨大な「ピコ太郎かかし」が飾られていたことを覚えています。国道280号線沿いに並べる「かかしロード280」のシンボルかかしとして毎年地元ゆかりの有名人の巨大かかしを一体制作しているそうですが、ピコ太郎に扮した古坂大魔王が青森市出身ということで、選ばれたようです。

しかし、最近の「PPAP」と言えば、パスワード付きzipファイルを使ってメールでファイル共有するなどの手段のことを指すようになりました。このPPAPという言葉は、P: Password 付きのzip暗号化ファイルを送り、P: Password を別に送る方法で、A: Aん号化（暗号化）する、P: Protocol（通信の約束事）の頭文字を組み合わせたものです。ファイルをメールで送る際に、多くの公共機関や企業で採用されています。

しかし、この方法はセキュリティの専門家からはセキュリティ対策になりえないという

指摘がかねてより出されています。曰く、メールが盗聴される可能性があり、メールを分けて送っても盗聴を防止する効果はなく、情報漏洩の可能性は高い。さらにzip暗号化ファイルはウイルスチェックができない可能性があるということも言われています。

こうしたことから、政府や企業ではPPAPを取りやめる動きが出てきています。文部科学省でも令和4年1月からPPAPを止めています。まだまだ多くの公共機関や企業では使い続けられています。代わりに何を使えばいいのかの選択が難しいということもあるでしょうが、危惧されるのは、危険性自体を認識できていなくて、大丈夫だと思っているかもしれないということです。

このようなことが視聴覚センター・ライブラリーの業務にもないのか振り返ることが大事なのだと思います。時代の変遷とともに役割を終えている、時代にそぐわなくなった業務をそのまま続けていることはないのか、絶えず見つめなおすことが必要で、このことはどこの組織においても共通の課題なのではないでしょうか。（TM）

全国視聴覚教育連盟

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-10-11 虎ノ門PFビル

TEL: 03-3431-2186 / Fax: 03-3431-2192

HP: <http://www.zenshi.jp/>

Mail: [info@zenshi.jp](mailto:info@zenshi.jp)

# 東映 教育ソフト Line-up!

## 家庭・保育

### 「映像で学ぶ 幼児の発達と生活シリーズ」全3巻

#### 第1巻 幼児の心身の発達(24分)

乳幼児の発達がどのような過程で進んでいくのか、体の発達と心の発達、2つの視点で解説します。

#### 第2巻 幼児の生活の特徴と家族の役割(23分)

乳幼児期の子供の生活の特徴と家族の役割について解説します。

#### 第3巻 幼児と遊び(20分)

乳幼児期の子供の姿を見ながら、「遊び」の特徴や意味について解説します。



各巻 72,600円(税込) 3巻セット 198,000円(税込)  
 学校特別価格 36,300円(税込) 学校特別価格 99,000円(税込)

## 道徳・特別活動・防犯

### 「スマホは情報モラルが大切」全2巻

#### 第1巻 ネットいじめをしない! SNSでの出会いに気をつけよう!(25分)

#### 第2巻 もう一度よく考えよう! 写真や動画の投稿(18分)

1巻で「ネットいじめ」「SNSでの出会い」、2巻で「個人情報流出」「炎上」をテーマとして取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成しています。スマホを使ってSNSを利用するには、情報モラルを身につけ、よく考えた上でメッセージや写真や動画を投稿することが何よりも大切であることを伝えます。

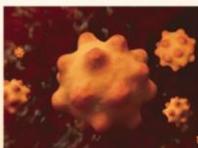
各巻 72,600円(税込) 2巻セット 132,000円(税込)  
 学校特別価格 36,300円(税込) 学校特別価格 66,000円(税込)



## 特別活動・保健体育

### より一歩踏み込んだ 新型コロナウイルス感染予防行動へ

新型コロナウイルスは、一人一人による感染予防行動が重要になってきます。一歩踏み込んだ新型コロナウイルス感染対策について学ぶことができる教材です。



監修：愛知医科大学

救急診療部・救命救急科

教授 加納 秀記 医師

株式会社イーイング

(16分) 72,600円(税込)  
 学校特別価格 36,300円(税込)

## 人権・情報モラル啓発

### スマイリーキクチと考える インターネットの正しい使い方

ネット上の誹謗中傷の被害者にも加害者にならないためにはどうすればよいかを、実際に被害を受けたスマイリーキクチさんが、小学生向けに解説した作品です。



字幕・副音声版付き

(16分) 72,600円(税込)  
 学校特別価格 36,300円(税込)

お問い合わせ・チラシ請求は

☎ 03 (3535) 3631 FAX03 (3535) 3632



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

予告編  
 配信中

<https://www.toei.co.jp/edu/>

教育映像

検索

●学校向け特別価格もございますので、お気軽にお問い合わせください。

<http://www.toei.co.jp/edu/>